

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/01/21

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.92	-0.01
JPY/THB	0.2885	0.0006
USD/JPY	114.11	-0.22
EUR/THB	37.24	-0.11
EUR/USD	1.1312	-0.0031
USD/CNH	6.347	-0.004
SGD/THB	24.44	0.01
AUD/THB	23.79	0.05
USD/INR	74.51	0.08
USD Index	95.74	0.22

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.490	-0.021
10Y (THB)	2.196	-0.026
5Y (USD)	1.587	-0.061
10Y (USD)	1.804	-0.061

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,842.6	-0.6
WTI (Oil)	86.90	-0.06
Copper	9,990.0	148.5

Stock

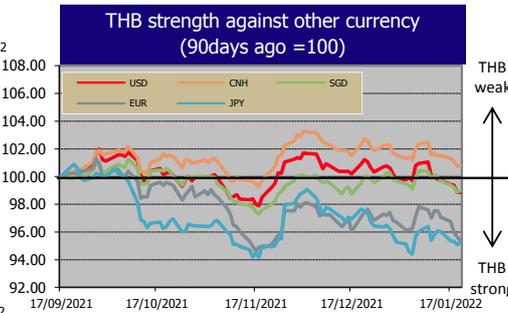
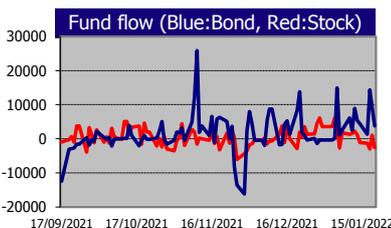
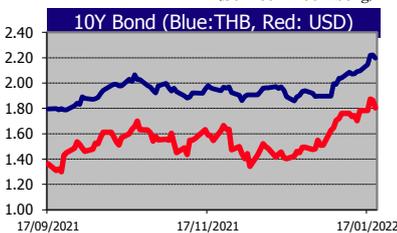
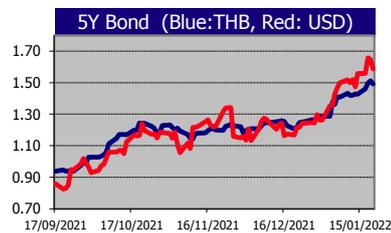
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,656.96	-1.28
NIKKEI (JP)	27,772.93	305.70
DOW (US)	34,715.39	-313.26
S&P500 (US)	4,482.73	-50.03
SHCOMP (CN)	3,555.06	-3.12
DAX(GER)	15,912.33	102.61

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(2,564)	-3610.4
Bond net flow	3,796	-5377.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは横ばい推移。バンコク時間は32.95近辺でオープン。タイではこの日、12月22日以降に無期限停止されていた外国人の隔離なし入国免除措置 (Test & Go) を2月1日から再開する方針を決定し、また渡航制限国の指定も解除されたこともあり、タイの経済後退懸念がやや後退。グローバルに株式市場の軟調推移が継続するも、NY時間引け前には米金利が大きく低下し、ドルパーツは32.90近辺まで値を下げてクローズした。

●ドル円その他

・昨日のドル円はレンジ推移。東京時間は114.35円近辺でオープン。中国で最優遇貸出金利の引下げが発表されたことからアジア株の下げが一服する動きに114円台半ばまで反発するが、グローバルに株式市場が軟調推移を見せる中で外貨建オープンアセットのヘッジ売りニーズが意識される中、上値重く推移。NY時間に入り、米株は反発基調でスタートするも、引け前には再び大きく売られる展開となり、結局114.10円近辺でクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

株式市場の調整色が強まっております。米国ではコロナ対策に伴う金融緩和支援により、バランスシートの残高は1,000兆円規模まで積みあがっており、コロナ収束が見通せれば、過剰流動性相場も終焉を迎えます。2022年に入ってから、米国の利上げのみならずQTも強く意識され始めたことから、ハイグロ株や高PER銘柄の急落を機に各種インデックスも軟調な推移を見せております。米国へ投資されてきた国外からのアセットマネーについても、昨年は米国の利上げを見据える中でオープン投資が中心になってきたと思われ、米国の利上げを目前に控える中、ポリシーエラが起きた際には、ドル安やアセットの急落が強まる可能性もあり、換金売りに伴うドル売りの展開には警戒が必要な状況です。

一方、タイではTest a&Goスキームを2月1日より再開するとの声明を発表し、タイはwith コロナの世界が進んできた印象があります。全世界的にコロナ感染への懸念が落ち着き始めれば、国外移動への渡航制限も緩和される方向へ向かいますが、タイにおいては大きくダメージを受けた観光業支援のため、外国人観光客の受入を強く推進する意図を感じます。今年は、米国でもタイでも政治リスクが意識される年となり、世論への対策が重要な1年となるため、経済対策についても注目が集まることが予想され、昨年大きく下落を見せたタイパーツにおいても、上昇を期待できるステージが近づいてきた印象です。(橋)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.